

5. 第7回国際伝統医薬シンポジウム

第7回国際伝統医薬シンポジウム・富山（1998）は、1998年8月27、28日の両日、北日本新聞社文化ホールにおいて開催した。和漢薬研究所ではこれまで、過去6回（1992年～1997年）本シンポジウムを開催し、今回で7回目の開催となった。これまで、インドのアーユル・ヴェーダ医学、エジプトなどの回教圏のユナニー医学、チベットのチベット医学などの医薬学の研究者が一堂に会し、討論、情報交換を行い、大きな成果を得、今後も継続的に開催され研究の発展に期待が寄せられていた。

今回のシンポジウムは、これまでの実績を踏まえ、生薬の採集、栽培、育種及び生産の分野について中国から2人、ベトナムから2人、韓国、ネパール、ギリシャから各1人、さらに国内から7人の専門家を招聘し、学術講演、質疑、総合討論を行った。

シンポジウムの内容としては、生薬の国内生産のもつ意味、ベトナムにおける薬用植物の栽培と育種、中国における薬用柴胡の現状、ギリシャにおける植物療法の過去・現在・将来など多彩な研究成果が発表された。総合討論では、我が国における生薬生産の実情や今後の生薬資源の確保について活発な討論が展開され、これまでのシンポジウムの成果に新知見を加えることができた。

第1日目は、ベトナム・ネパール産薬用植物の探索研究、ベトナム・ミャンマーの伝統薬物の調査及び研究、大和生薬と産地の現状についての発表、討論が行われた。

第2日目は、薬用植物の調整加工法の生薬品質に及ぼす影響、甘草、地黄、柴胡などの各国における栽培と育種の現状についての発表、討論が行われた。

両日を通じて、国内からは、大学、研究所、医薬品会社研究所などから142人、また一般参加の外国人研究者23人の参加を得て大変有意義シンポジウムとなった。

第7回国際伝統医薬シンポジウム・富山（1998）

実行委員会事務局長 門田重利

8月27日（木）「第1日」

10:30-10:50 開会式（開会の辞 実行委員会事務局長：門田重利）

あいさつ 高久 晃（富山医科薬科大学長）

あいさつ 事務局（文部省国際学術課）

あいさつ 中沖 豊（富山県知事）

あいさつ 渡辺裕司（和漢薬研究所長）

11:00-11:40

座長：伊藤 隆

演者：白井 義数（国産生薬 株）

演題：生薬の国内生産の持つ意味

11:40-13:20 昼食

13:20-14:00

座長：服部 征雄

演者：Pham-Kin-Man (ベトナム伝統医薬研究所)

演題：ベトナム産薬用植物の探索研究

14:00-14:40

座長：渡辺 裕司

演者：Tran Kim Qui (ベトナム大学応用化学研究センター)

演題：ベトナムにおける薬用植物の栽培と育種

14:40-15:20

座長：横澤 隆子

演者：門田重利 (富山医科薬科大学和漢薬研究所)

演題：ベトナム, ミャンマーの伝統薬物の調査, 研究

15:20-15:30 休憩

15:30-16:10

座長：松本 欣三

演者：阪本 修司 (阪本繁商店)

演題：大和生薬の生産と産地の現状について

16:10-16:50

座長：畑中 保丸

演者：Mangala Devi Manandhar (トリブバン大学理学部)

演題：ネパール産薬用植物の研究

16:50-17:30

総合討論

座長：服部 征雄, 渡辺 裕司

8月28日 (金) 「第2日」

9:00-9:40

座長：小泉 保

演者：野口 衛 (国立医薬品食品衛生研究所)

演題：薬用植物の調整加工法の生薬の品質に及ぼす影響について

9:40-10:20

座長：谿 忠人

演者：川西 史明 (武田薬品工業(株), 福知山農場)

演題：ジオウの育種研究

10:20-10:30 休憩

10:30-11:10

座長：済木 育夫
演者：喬 傳 卓（上海第二軍医大学薬学院）
演題：板藍根の品種改良に関する研究

11:10-11:50

座長：丸野 政雄
演者：瀋 勝利（上海医科大学薬学院）
演題：中国における薬用柴胡の現状

11:50-12:30

座長：有澤 宗久
演者：後藤 勝実（京都薬科大学附属薬用植物園）
演題：中国においてのサイコとオーストラリアにおいてのカンゾウの栽培について

12:30-13:30 昼食

13:30-14:10

座長：三川 潮
演者：池 亨浚（ソウル大学天然物科学研究所）
演題：韓国産薬用植物の栽培と育種の現状

14:10-14:50

座長：門田 重利
演者：柴田 敏郎（国立医薬品食品衛生研究所）
演題：Astragalus 属植物の栽培研究及び薬用植物栽培指針について

14:50-15:30

座長：小松 かつ子
演者：太田 茂樹（㈱ツムラ，漢方生薬研究所）
演題：柴胡の基原植物における細胞遺伝学的及び形態学的研究

15:30-15:40 休憩

15:40-16:20

座長：浜崎 智仁
演者：Aikaterini Harvala（アテネ大学生薬学教室）
演題：ギリシャにおける植物療法の過去・現在・将来

16:20-17:00

総合討論
座長：丸野 政雄，済木 育夫